



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「ウィ・サーブ」

一宮LCスローガン 「伝統に感謝 新たな未来へ ウィ・サーブ」

第 1485 回例会

2018~2019

No.4

献血奉仕例会



と き 平成 30 年 8 月 22 日(水)10:00~17:00

ところ オリナス一宮

本日は一宮ライオンズクラブ献血奉仕の日です。全員参加の奉仕例会です。
献血運動によって集められた血液は、愛知県赤十字血液センターを通じてお役に立っております。
不足がちな貴重な血液の要請に少しでも役に立てたいと思います。
各位の奉仕活動へのご参加をよろしくお願い致します。

各委員会別役割分担

No.	委員会	担当役割
1	指導力育成・出席	会長と共に来賓接待
2	会員増強・会則・FWT	献血受付、来場者カウント
3	財務	献血受付、来場者カウント
4	マケイング・コミュニケーション	呼び込み、商店街側
5	計画	ドリンクコーナー
6	親睦	景品、駐車券渡し
7	市民・環境保全・社会福祉	昼食配布
8	青少年教育	献血受付、来場者カウント
9	LQ・薬物乱用防止	呼び込み、葵公園側
10	LCIF・国際関係・YCE・レオ	景品、駐車券渡し
11	五献推進	全般

- 景品の袋詰め・終了後の清掃は全員でお願い致します。
- 各委員長の指示にご協力をお願い致します。

(有)今枝工業

一宮市富塚山寺 17-2

TEL (0586) 53-6006

L 今枝竹男

一宮ライオンズクラブ 献血活動

昭和52年8月10日第500回例会を記念して献血運動を実施以来、本年は42回目。昨年までの累計献血受付数は20,151名となっております。

本年も多数の方々の奉仕がありますよう期待します。奉仕活動へのご参加を宜しくお願い致します。



次の理事会 (第5回)

と き 平成 30 年 9 月 12 日(水) 11:00

ところ ザ・グラントティアラー一宮

次の例会 (第 1486 回)

と き 平成 30 年 9 月 12 日(水) 12:15

ところ ザ・グラントティアラー一宮

第3回理事会報告

と き 平成30年8月8日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 402

出席者

L 五藤 L 伊藤 L 小川 L 佐藤(彰) L 野寄
L 高橋 L 西尾 L 石川 L 野村(政) L 佐藤(正)
L 中沢 L 坂本 L 石黒 L 奥田(昌) L 田中(幸)
L 青山 L 山中 L 大山 L 杉山 L 井尾
L 立川 L 岡崎 L 御子柴 L 久保

議題

1. 第1回3R1Z・2Z合同ガバナー諮問委員会(8/3)報告

会長L五藤一樹より

①334-A地区1Z・2Z会員の純増率10%(76名)目標設定

②LCIF寄付額に伴い申請より15%の戻り金があり、事業費に繰り入れることが可能になる。

③昨年3クラブの廃止により昨年21Zから20Zに合併された。

2. 夏期派遣生(立川葵さん・伊藤真衣佳さん)出発(8/5)報告

第一副会長L佐藤 彰・計画委員長L立川智浩より
二人とも派遣に行くことを心待ちにしていたし、当日も家族一同で出国の見送りに来ていたと報告された。

3. 会員増強・会則・FWT委員会(8/8)報告

会員増強・会則・FWT委員長L山中一史より

L青山吉光・L石黒 薫両名が終身会員に承認された。
また、L森 雅也の交代会員に神谷圭氏が承認された。

4. 8月第2例会(8/8)

献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚・糖尿病予防委員長L井尾公治より

8/22当日準備状況及び8/21(火)前日準備の手伝いの日時、当日の服装等最終確認が報告された。

5. 他チャリティゴルフ参加について

親睦委員長L高橋 敬より

蟹江LCゴルフ(9/26)・津島LCゴルフ(10/2)・愛西LCゴルフ(10/23)参加状況の状況報告がされ、人数が足りないコンペについては再度お願いすると報告された。

6. 一宮ティーボール大会(9/15)・タイムカプセル掘り

起こし式(9/16)・ともいき祭り(10/27)について

青少年教育委員長L御子柴孝明より

全アクティビティについて日時確認及び進捗状況について報告された。

7. その他

①3R1Z・2Z合同アクティビティ「チャリティゴルフ打ち合わせ」について

日時 8/10 14:00～ 場所 稲沢商工会にて開催。
幹事、L高橋敬が出席予定。

②一宮市表彰条例による表彰(9/1)について

会長L五藤一樹が出席予定。

③名古屋中村LCの45周年記念式典について

L杉山幸紀夫より説明がありましたが、正式に招待状が届いていると報告され、当クラブも出席することで承認された。

④スペシャルオリンピックについて

L青山吉光より当クラブもボランティア要請を受けていたが人数が確保された為、ボランティアへの出席はなくなったが、9/22(土)に日本ガイシホールにて開会式があるため多数の参加をお願いしますと報告があった。

⑤アジア・サポートオフィス式典について

第一副会長L佐藤 彰よりアジア・サポートオフィスについて説明があり、11/9開校式に参加することが承認された。

第1484回例会アテンダンス報告

会員数 202名 家族会員 101名

例会出席対象会員数 101名

出席者 53名 (メーク・アップ 8名)

出席率 60%

有岩田保険事務所

一宮市開明字飛山流40-1
TEL (0586) 64-8611
L 岩田 昌志

L 岩村進次

第 1484 回例会報告

と き 平成 30 年 8 月 8 日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3 階 大ホール



8 月の第 1 例会は、3R 1Z・ZC、3R マーケティング・コミュニケーション委員会をお迎えしてのクラブ訪問例会となりました。

テーマー L 西尾建一郎の司会にて、前会長 L 伊藤裕彦の先導のもとお客様の入場、開会のゴング、国旗に礼、国家「君が代」・「ライオンズクラブの歌」の斉唱、そして LQ・薬物乱用防止委員長 L 小川康則の先導で「ライオンズの誓い」「クラブスローガン」を唱和しました。

幹事 L 野寄 章より、本日のお客様の紹介があり、後程、3R 1Z・ZC L 杉本敏之(一宮サウス LC)、3R マーケティング・コミュニケーション委員 L 松岡孝典(一宮中 LC) からご挨拶を頂きます。



会長 L 五藤一樹の挨拶があり、今年のメインアクティビティの温故知新タイムカプセル事業についてのご参加ご協力依頼がありました。

会長挨拶後、新会員入会式が行われ L 神谷 圭が新メンバーに迎えられました。ザ・グランドティアラー一宮の L 森 雅也が春日井市に転勤されることから、交代会員で入会されました。これからのご活躍を期待致します。



続いて、3R 1Z・ZC L 杉本敏之は、元気な声でご挨拶され、ガバナー方針を話され LCIF についての新しく加えられた内容を詳しく話されました。また、3R マーケティング・コミュニケーション委員 L 松岡孝典の挨拶では、マーケティング・コミュニケーションの名称の変更理由や地域に PR するだけでなく、地域

が何を求めているか、どう向き合っていくかをマーケティングしながらアクティビティの参考にしてくださいと熱く語られました。

アテンダンス報告、テールツイスター報告、「また逢う日まで」斉唱しました。

ローアは、本日のお客様 3R 1Z・ZC L 杉本敏之にお願いし、閉会のゴング、お客様の退場で終了致しました。

例会担当 LQ・薬物乱用防止委員長 L 小川康則



第 1484 回例会ドネーション・ファイブ

合計 51,000

◎ドネーション		51,000
◎ファイブ		0
L 五藤一樹	お客様として ZC L 杉本敏之と MC 委員 L 松岡孝典をお迎えできた喜び	10,000
L 野寄 章	//	5,000
L 森 雅也	春日井市に転勤になりました 3 年が経つとは思えないくらい大変でした	3,000
8 月誕 11 名	誕生祝	33,000
ドネーション・ファイブ累計		311,000

(有)UENO ALC

稲沢市西島新町 120

TEL (0587) 35-2186

L 上野 秀 寿

不動産賃貸業

マル京株式会社

一宮市猿海道 2-1-3 ☎23-3111

L 牛 田 寛

活動するライオンズ

アーケードに手作り風鈴取り付け

富山いきいきライオンズクラブ



7月17日、富山市の中心部にあるユウタウン総曲輪(そうがわ)で富山いきいきライオンズクラブ(佐々木啓二会長／52人)の手作り風鈴フェスティバルが実施された。これは、クラブが昨年から実施している事業。8月の半ばまでユウタウン総曲輪の吹き抜けに風鈴をつるし、市民に楽しんでもらっている。風鈴には、市内の幼稚園や保育園の子どもたちに書いてもらった短冊を取り付けている。

クラブがこの事業を実施するようになったのは、同じ場所で5月に実施しているこいのぼり掲揚事業がきっかけだ。クラブの継続事業として実施しているこいのぼり掲揚は今年で13回を数えた。多くのこいのぼりと共に、市内の幼稚園、保育園の子どもたちに手描きで作ってもらったこいのぼりも飾っている。今まで市内の電車内につるしたり、川にロープを渡して掲揚したりとさまざまな場所で実施してきた。

昨年ユウタウン総曲輪に場所を移している。80ほどのこいのぼりが吹き抜けの中を泳ぐ姿は圧巻で、地域の方々から、ユウタウンの方からも大好評だった。



ユウタウンでは以前から、夏になると市民の有志が風鈴をつるしていた。しかし、その数は多くなく、減少傾向にあったため、こいのぼり掲揚を好評のまま成功させたライオンズクラブに風鈴について打診があった。そこで、クラブでは昨年、第1回手作り風鈴フェスティバルを実施することにした。近隣の幼稚園、保育園の子どもたちを集め、ペットボトルを使用して手作りの風鈴を作ってもらった。しかし、短冊に鈴を付けてもペットボトルでは、音がほとんど鳴らなかった。また、作成手順が難しく、初めて作る子どもたちは大苦戦。夏の暑い中、長時間の作業を強いることになり、結局メ

ンバーが手伝って完成させざるを得ないといった状況になってしまった。

その反省から、今年は風鈴自体、ガラスのものを購入し、そこに子どもたちの手作り短冊を付けるスタイルに変更した。また、こいのぼり掲揚で協力してくれた幼稚園、保育園全てに連絡をして、短冊作りに協力してもらった。実際に来てもらうとなると、少し遠い所の子どもたちの参加は難しくなる。この方法であれば、短冊を預かれば飾ることが出来るので、より多くの子どもたちに参加してもらうことが出来た。



割れやすいガラスの風鈴になったため、メンバーの作業はより注意が必要となる。今年は去年の倍近くになる約200個をつる

す。ほとんどが脚立に上った作業になるため、連携して行うことが大切だ。屋根があるとはいえ、夏の暑い時期。脚立の上り下りを繰り返すため、なかなかの重労働だ。メンバーは総出で作業に参加する。

吹き抜けになっているため、適度に風も吹き込む。屋根があるため、雨も当たらない。風鈴や鯉のぼりを掲揚するにはとても良い場所である。また、地域の方がよく通る場所でもあり、子どもたちを連れて来た保護者の方々の反応もすこぶる良いという。最近の子どもたちは風鈴に触れることがあまりないため、この事業が良い機会にもなっている。一方で、風鈴の材質については検討の余地があるとクラブでは考えている。ガラスにしたことで音は良くなったが、子どもたちが気軽に扱えるものではなくなってしまったからだ。また、昨年はつるし終わったものを子どもたちに返していたが、今回は短冊については返却する予定だが、風鈴は割れ物であるため、それごと渡すかは未定だという。本当はそのまま飾れる形の方が望ましいが、一部だけが割れてしまうような可能性もある。

今年は、8月20日までつるす予定の風鈴。ユウタウン総曲輪では涼しげな音色が響いている。

